市道松堂八幡線新張踏切拡幅事業に伴う東北本線水沢駅・金ケ崎駅間新張踏切拡幅工事の協定について

1　概要

本業務は、奥州市道路整備計画に基づき拡幅整備するもので、踏切内の工事においては、鉄道の安全運行の観点から、鉄道事業者である東日本旅客鉄道株式会社と協定を締結し、工事を委託するものである。

当該踏切は、佐倉河小学校の通学路緊急合同点検で拡幅要望が出されていたもので、市では通学路交通安全プログラムを策定し、国の緊急対策踏切として抽出された。その後、平成 29 年に踏切道改良促進法に基づき、「改良すべき踏切道」として法指定を受け、早期に対策を講じる必要がある。

2　法指定までの経緯

平成 24 年度	通学路緊急合同点検を実施し、佐倉河小学校より踏切拡幅の要望。
平成 24 年度～27 年度	新市建設計画により、踏切前後の歩道を整備。
平成 27 年２月	奥州市通学路交通安全プログラムを策定し、国において緊急に対策が必要な踏切として抽出。
平成 29 年１月	踏切道改良促進法に基づき、「改良すべき踏切道」として法指定。

3　協定内容

(1)位　置：水沢佐倉河字九蔵田地内
(2)期　間：令和３年４月～令和３年 10 月
(3)協定額：161,840,000 円
※協定締結は議会の議決に付すべき契約のため、令和３年第１回市議会定例会の議決後に締結する。

4　委託内容

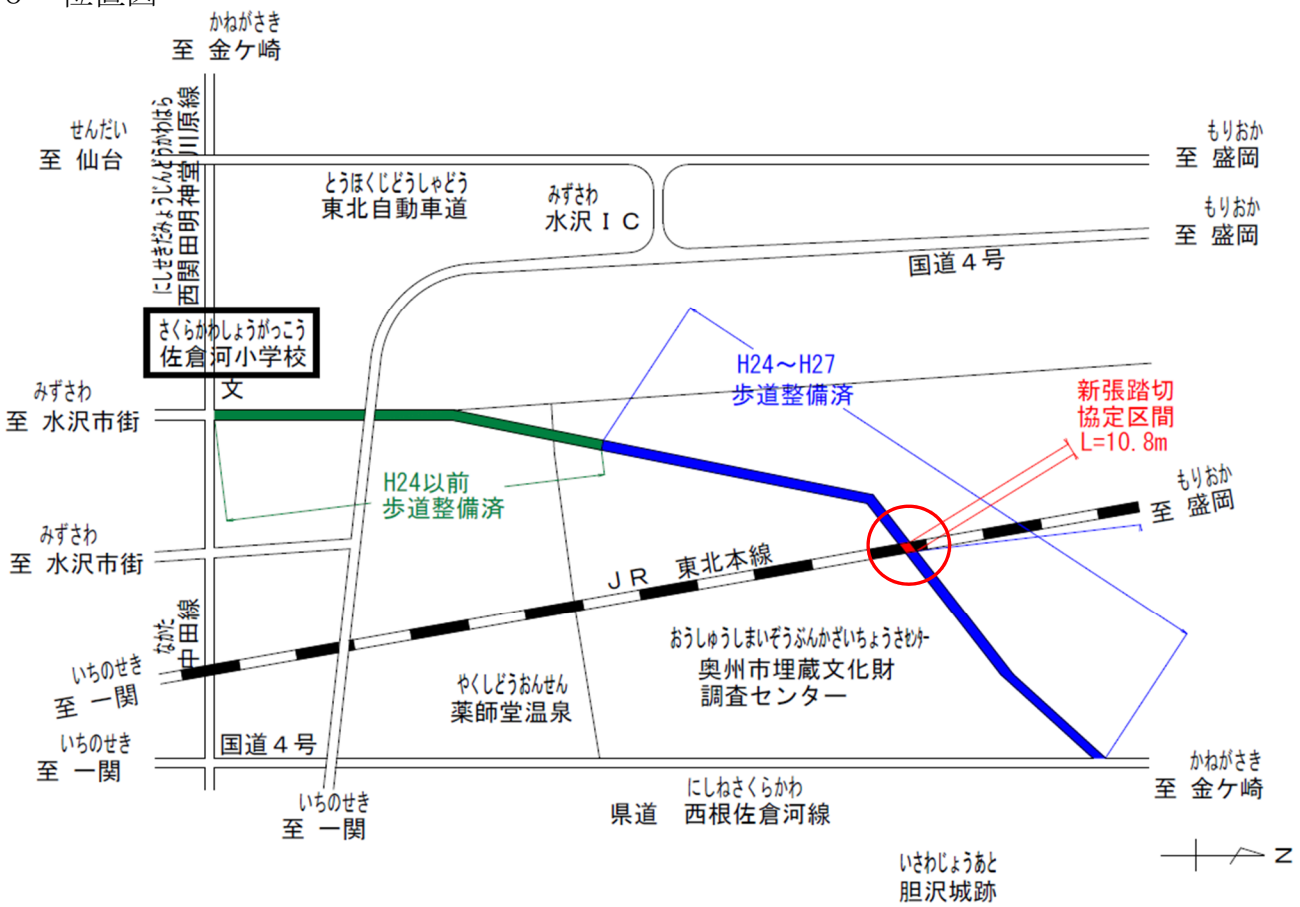
踏切拡幅工事
・現況　幅員 W=3.5m（車道のみ）、電気設備（警報機２基、遮断機２基）
・計画　幅員 W=9.0m（車道 5.5m、歩道 3.5m）電気設備（警報機２基、遮断機６基）
踏切長 L=10.8m（現況と変更なし）

5　事業経過

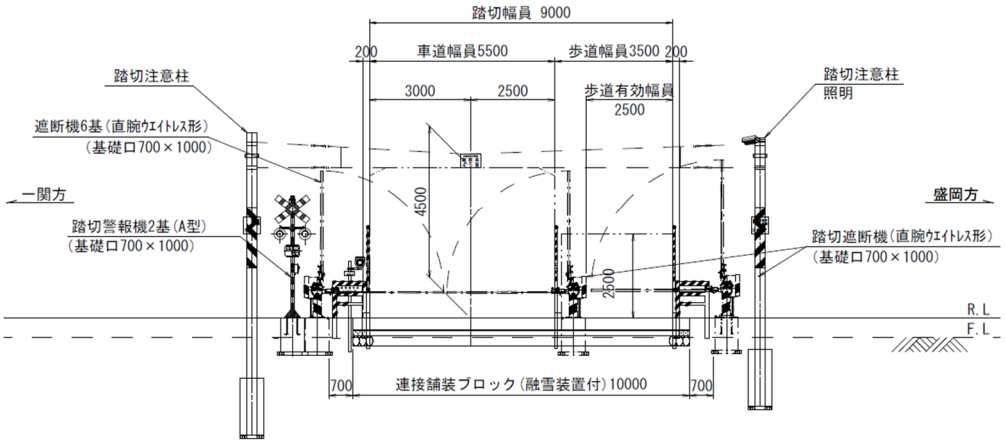
(1)期　　間：平成 30 年度～令和３年度
(2)事 業 費：190,340 千円

H30～Ｒ１：	18,000 千円	踏切拡幅詳細設計 （財源　合併特例債【市発注】）
Ｒ２：	6,000 千円	信号通信設備設計 （財源　社会資本整備総合交付金（通学路改善）【負担金】）
Ｒ３：	161,840 千円	踏切拡幅工事 （財源　社会資本整備総合交付金（通学路改善）【負担金】）
	4,500 千円	踏切前後における道路の擦り付け （財源　社会資本整備総合交付金（通学路改善）【市発注】）

6　位置図



7　踏切拡幅断面図



8　現況

9　完成イメージ

（四丑街道踏切 秋葉町前田線）